

# 平成30年度業務改善助成金活用事例

業種	所在地	最低賃金引上げ額 助成額	活用内容
歯科診療 医療業	由利本荘市	850円→900円(50円) 70万円	ライト付き拡大鏡を導入。 様々な治療に使用しているが台数が不足していた。増設したことで迅速に適切な治療を施すことができるようになり、1人当たりの診療時間が短縮した。
建設業	北秋田市	740円→770円(30円) 50万円	枝葉の粉碎機導入。 細かくするのに複数回の粉碎作業が必要であったが、1回の粉碎作業で済むようになり、作業時間が短縮した。
建設業	大仙市	748円→788円(40円) 50万円	溶接機を導入。 手溶接では作業がいくつかあり効率が悪かったが、半自動溶接となり溶接作業のスピードが上がり、仕上がりも正確なものになった。経験年数の短い労働者も作業できるようになり、作業効率が向上した。
農業	由利本荘市	755円→785円(30円) 50万円	薪割り機と刈払い機を導入。 ・人力で薪割りをしていたため効率が悪かったが、機械化することで大きな木も簡単に割ることができるようになり作業時間が短縮した。 ・刈払い機を増設することで、一度に作業できる人数が増え、作業時間が短縮した。
食品製造業	湯沢市	738円→768円(30円) 20万6千円	梱包機を導入。 手作業での梱包作業が軽減され、梱包作業に割いていた人員を製造に配置できるようになり、生産量が増加した。
飲食料品小売業	秋田市	738円→768円(30円) 5万6千1百円	業務マニュアルとデジタルシェーカーを導入。 ・作業の標準化、新人研修の体系化がなされ、新人研修にかかる時間がこれまでの約半分に短縮した。 ・手作業で行っていたケーキの空気抜き作業時間が3割ほど短縮した。

## 平成30年度業務改善助成金活用事例

業 種	所 在 地	最低賃金引上げ額 助 成 額	活 用 内 容
介護事業	能代市	738円→785円(47円) 50万円	スロープ付き車両を導入。 これまでは歩行可能な方の利用が多く、送迎は普通車両で行っていた。車椅子の方の利用が増え、普通車両では移乗作業に時間がかかっていたが、時間が短縮され他の業務時間も確保できるようになった。
建設業	潟上市	860円→900円(40円) 70万円	バックホーを導入。 人力で行っていた碎石や砂のダンプへの積込や敷均しの作業が機械化できたことで、作業時間の大幅な短縮を図ることができた。
介護事業	にかほ市	767円→868円(101円) 89万4千円	スロープ付き車両を導入。 スロープ付き車両と普通車両を保有し送迎を行っていたが、普通車両では移乗作業に時間がかかっていた。スロープ付き車両を増車することで移乗作業時間が短縮され、他の業務時間も確保できるようになった。